

2015年5月25日

DSI 社製 データ変換マトリックス DEM/データ取得用 PCIe カードの 販売終了 および データ変換マトリックス 次世代モデル MX2 の発売に 伴う、システム構成の変更について



この度、2015/12月をもちまして、テレメトリーシステムの構成部品データ変換マトリックス DEM、データ取得用 PCIe カードの新規販売が終了となります。

DEM につきましては、新たに次世代モデル：MX2 が発売されております。

この変更に伴い、データ取得システムは、PONEMAH v5.2 SP6 または PONEMAH v6.0 (2015/5月現在)での対応となります。(MX2 は、Dataquest A.R.T.に対応致しません。)

DEM・PCIe カードのサポートは、2016/12月まで継続され、それ以降につきましても、故障していないデバイスはそのまま継続してご使用頂くことができます。しかしながら、サポート終了時期を過ぎますと、突然の故障時にシステム動作を復旧させることができなくなり、ご実験計画を中止せざる得えなくなる等の危険性がございしますので、現在ご使用中のお客様におかれましては、この機会に、新しいシステム構成への変更をご検討頂きたく、ご理解の程お願い申し上げます。

【Dataquest A.R.T. をご使用中のお客様】

DEM を MX2 に買替え頂くと同時に、データ取得システムを、Dataquest A.R.T.より PONEMAH へご変更頂けるよう、お願い致します。2015/12月までは、特別価格にてご提供させて頂いております。

▶ PONEMAH & MX2 への切替えによるメリット：

- HD シリーズ送信器利用時には、シリアル番号・キャリブレーションの自動認識、バッテリーON 時間のカウントが利用可能となります。
手動設定の解消により、誤った登録、各動物に対する埋設送信機の相互管理が必要なくなります。
- 異なる 2 種類のスケジュールサンプリング設定を、同時に実行することが可能となります。
2 つの試験を別々にスケジュール設定することが可能になりました。
- 複数の送信器の連続波形取得を、MX2 1 台で行うことが可能になります。
最大 8 匹まで同時連続波形取得が可能となり、データ収集方法の選択肢が広がりました。
- 連続波形取得中、1 波形毎に実時間で自動解析表示することが可能となります。(表示のみ)
- テレメトリー試験だけでなく、呼吸解析等幅広い実験への応用が可能となります。

※ご注意・お断り事項：

2015/5月現在、PONEMAH での対応が完了されていないアプリケーションがございします。
グルコース送信器(HD-XG)をお使いのお客様、RespiRATE をお使いのお客様につきましては、データ取得システムの更新は、今しばらくお待ち下さいませよう、お願い致します。
順次機能追加が行われて参りますので、準備が出来次第ご案内致します。
※脳波解析ソフトウェア NeuroSocre をお使いのお客様につきましては、2015/5月現在、PONEMAH v5.2 SP6 での提供となります。

※次ページに、PONEMAH をご使用中のお客様向けの説明を記載しております。

【PONEMAH をご使用中のお客様】

DEM を MX2 に買替え頂くと同時に、PONEMAH バージョンを、v5.2 SP6 または 6.0 へとバージョンアップグレードを行って頂けるよう、お願い致します。※v5.2 をご利用の場合中で、v5.2 SP6 へバージョンアップする場合には、費用はかかりません。(但し、弊社でセットアップ・動作確認等を行う場合は、別途作業費が必要となります。)

▶ PONEMAH v6.0 へのバージョンアップによるメリット :

v6.0 では、v5.2 までのバージョンに比べ様々な改良が行われています。

- スケジュールサンプリングの機能強化
- サンプリングレート設定の改良
 - ~v5.2 : Primary(fast)と Secondary(slow)の 2 種類を設定することが可能。
(個々のチャンネルにどちらを適用するかを指定)
 - v6.0 : 2 種類迄の設定といった制限がなくなりました。
個々のチャンネルに任意のサンプリングレートを設定することができます。
- グラフページ(Graph pages)の数が 16 個になりました。
取得・レビューの最中に X ボタンで画面を閉じることができます。
また、レビュー中にグラフメニューを操作することも可能です。
- 実際の日時情報を記録できるようになりました。
経過時間だけでなく、日時情報がグラフ・スプレッドシートに表示されます。

※ご注意・お断り事項 :

2015/5 月現在、PONEMAH での対応が完了されていないアプリケーションがございます。
ACQ7700 等の有線接続計測機器と共にお使いのお客様につきましては、バージョンアップ対応は、今しばらくお待ち下さいようお願い致します。
順次機能追加が行われて参りますので、準備が出来次第ご案内致します。
また、GLP 機能(DSO)をお使いのお客様につきましては、v5.2 SP6 での対応となっております。
v6.0 のご利用は、今しばらくお待ち下さいませ。

MX2 の詳細につきましては、別紙資料を合わせてご確認下さい。
その他、ご不明な点などございましたら、担当営業までお問合せ下さい。



日本総代理店 :
プライムテック株式会社
www.primetech.co.jp

東京都文京区小石川1-3-25 小石川大国ビル2F
Phone : [本社]03-3816-0851(代表) [大阪] 06-6310-8077
E-mail : sales@primetech.co.jp